

## 運営者向け

食育体験ツアー実施企業（量販店側）のプログラム運営担当者  
によるアンケート回答結果

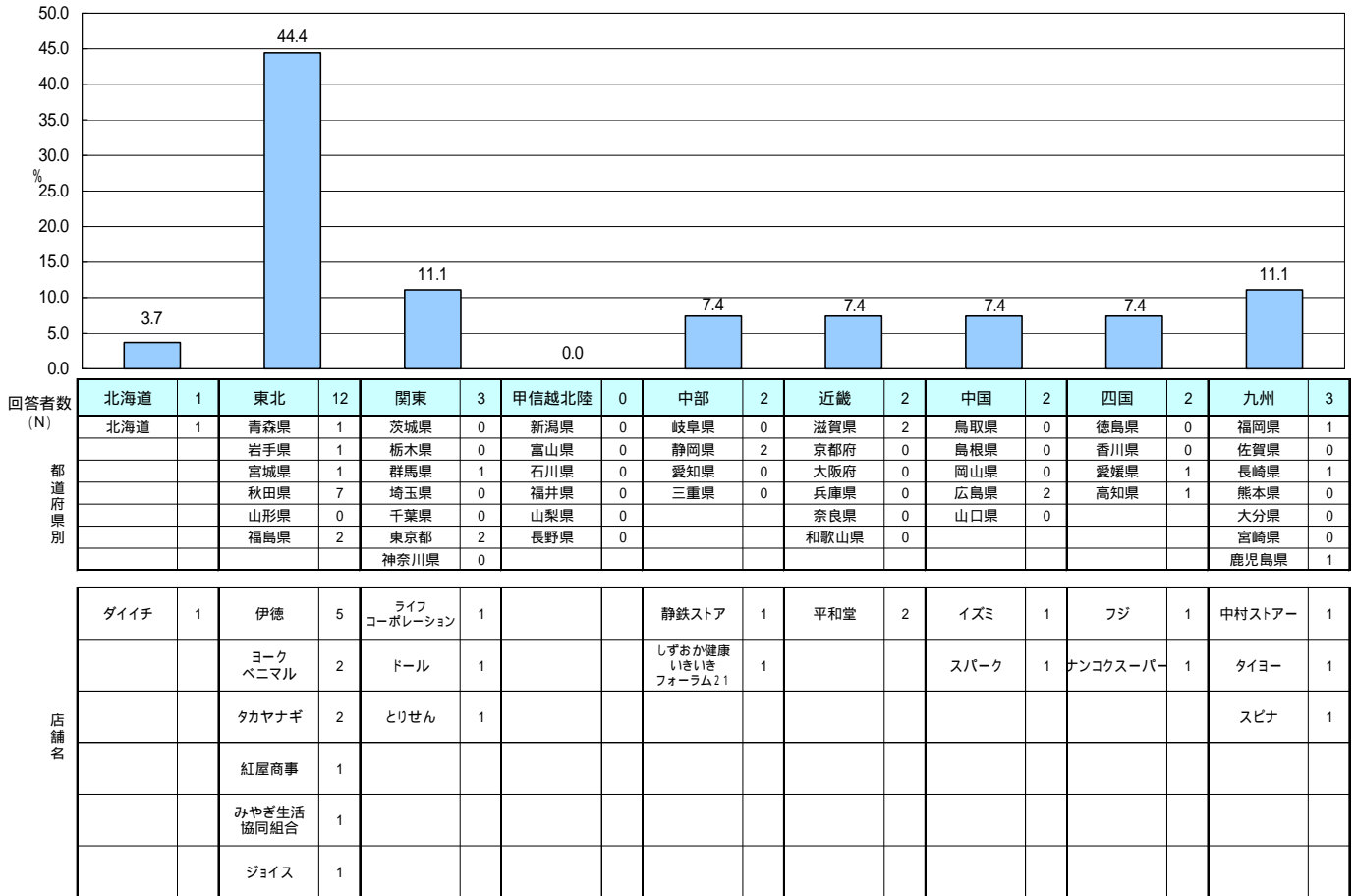
---

< 運営者 > 3-1 【回答者属性】

地域

(単一回答)

アンケート回答が得られたツアーを実施した量販店企業の所在都道府県

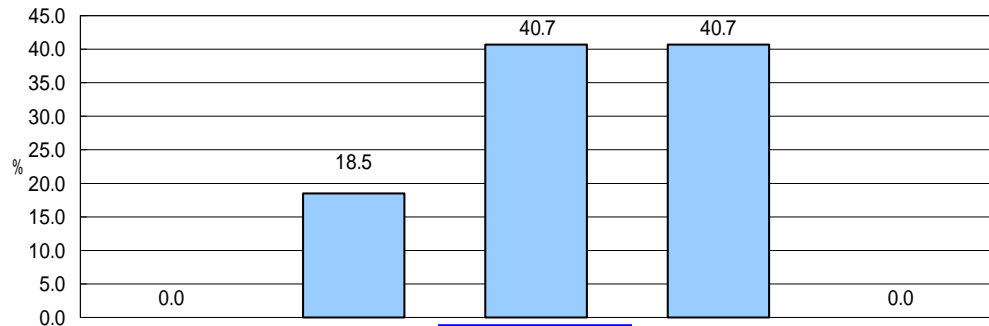


設問：F6  
所属企業所在都道府県

< 運営者 > 3-2 【実態把握】

食事バランスガイド 認知度

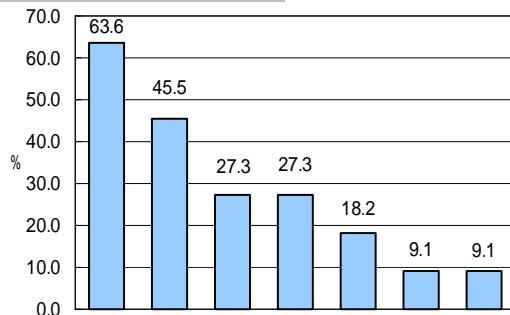
(単一回答)



回答者数 (N)		27	見たこと・聞いたことがなかった(気づかなかった)	見たこと・聞いたことはあるが内容は知らない	以前から知っていた	運営プログラムを知らなかった	その他
			0	5	11	11	0
全体(運営者)	27	0	5	11	11	0	
北海道	1	0	0	0	1	0	
東北	12	0	2	4	6	0	
関東	3	0	2	1	0	0	
甲信越北陸	0	0	0	0	0	0	
中部	2	0	0	2	0	0	
近畿	2	0	0	2	0	0	
中国	2	0	0	1	1	0	
四国	2	0	1	0	1	0	
九州	3	0	0	1	2	0	

食事バランスガイド 認知経路

(複数回答)



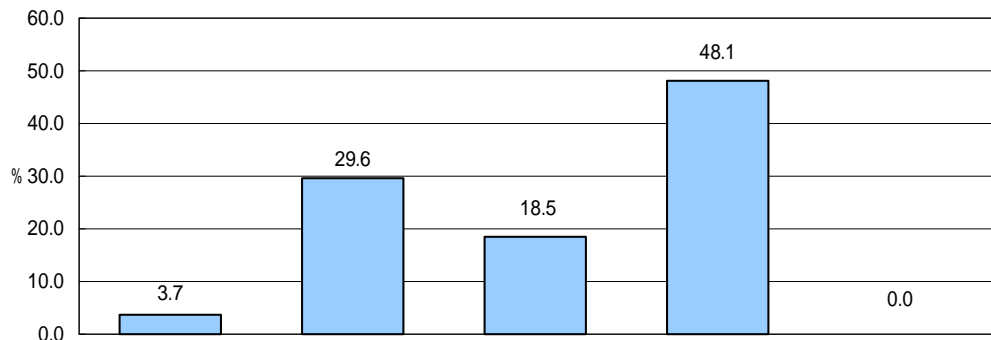
回答者数 (N)		11	新聞・雑誌・本	自社の研修・教育	店舗のPOPやポスターをみて	テレビ・ラジオ	インターネット	その他
			7	5	3	3	2	1
全体(運営者)	11	7	5	3	3	2	1	1
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	4	3	0	1	2	0	1	1
関東	1	0	1	0	1	0	0	0
甲信越北陸	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	2	1	1	0	0	0	0	0
近畿	2	2	2	2	0	2	0	0
中国	1	1	0	0	0	0	0	0
四国	0	0	0	0	0	0	0	0
九州	1	0	1	0	0	0	0	0

その他・回答内容	所属企業名
セミナーや講演会	ヨークベニマル

設問：Q1  
 あなた自身は、食事バランスガイドはご存知でしたか。  
 設問：Q2 (Q3で「内容を含めて以前から知っていた以前から知っていた」と回答した方のみ)  
 どのように知りましたか。(いくつでも)

5 A DAY 認知度

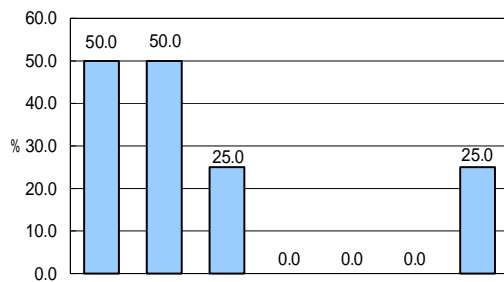
(単一回答)



回答者数 (N)	全体(運営者)	27	聞いたこと・見たこと・知ったこと (気づかなかった)	内容は聞いたことがないが知っている	内容を以前から知っていた	当プログラムを運営するようになってから知った	その他
			1	0	8	5	13
北海道	1	0	0	0	1	0	
東北	12	0	3	2	7	0	
関東	3	1	1	0	1	0	
甲信越北陸	0	0	0	0	0	0	
中部	2	0	1	1	0	0	
近畿	2	0	0	1	1	0	
中国	2	0	0	0	2	0	
四国	2	0	2	0	0	0	
九州	3	0	1	1	1	0	

5 A DAY 認知経路

(複数回答)



回答者数 (N)	全体(運営者)	4	自社の研修・教育	当プログラムを運営するようになってから	新聞・雑誌・本	テレビ・ラジオ	インターネット	店舗のPOPやポスターをみて	その他
			2	2	1	0	0	0	1
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	
東北	1	0	1	0	0	0	0	0	
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲信越北陸	0	0	0	0	0	0	0	0	
中部	1	0	0	0	0	0	0	1	
近畿	1	1	1	1	0	0	0	0	
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
四国	0	0	0	0	0	0	0	0	
九州	1	1	0	0	0	0	0	0	

その他・回答内容	所属企業名
知人の紹介で。	静鉄ストア

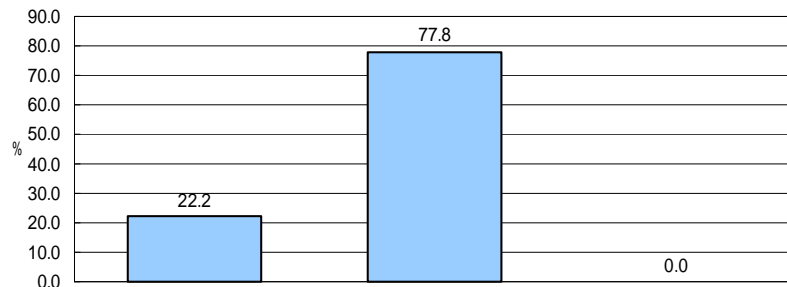
設問：Q3

あなたは、5 A DAYという言葉や内容をご存知でしたか。

設問：Q4 (Q3で「内容を含めて以前から知っていた」と回答した方のみ)  
どのように知りましたか。(いくつでも)

野菜摂取・目安量の認知度

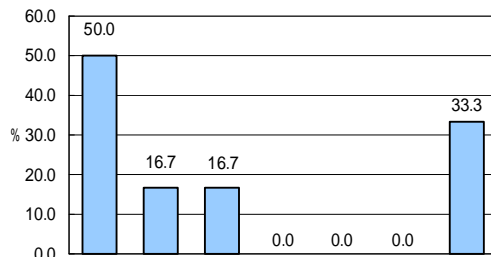
(単一回答)



回答者数 (N)		野菜摂取・目安量の認知度		
		知っていた	野菜をとったほうが良いとは知っていたが、摂取目安量(350g以上)までは知らなかった	全く知らなかった
全体(運営者)	27	6	21	0
北海道	1	0	1	0
東北	12	2	10	0
関東	3	0	3	0
甲信越北陸	0	0	0	0
中部	2	2	0	0
近畿	2	0	2	0
中国	2	1	1	0
四国	2	1	1	0
九州	3	0	3	0

野菜摂取・目安量の認知経路

(複数回答)



回答者数 (N)		新聞・雑誌・本	自社の研修・教育	当プログラムの運営から	テレビ・ラジオ	インターネット	店舗のPOPやポスターをみて	その他	
								その他	その他
全体(運営者)	6	3	1	1	0	0	0	2	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	2	1	0	1	0	0	0	0	1
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越北陸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	2	1	1	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	1	1	0	0	0	0	0	0	0
四国	1	0	0	0	0	0	0	0	1
九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0

その他・回答内容	所属企業名
野菜ソムリエの勉強時、セミナー、講演会	ナンコクスーパー ヨークベニマル

設問：Q5

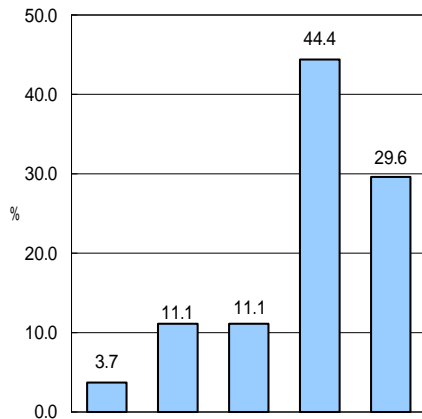
あなた自身は、健康のために1日に食べることが望ましい野菜料理の目安量はご存知でしたか。

設問：Q6 (Q5で「内容を含めて以前から知っていた以前から知っていた」と回答した方のみ)

あなた自身は、摂取目安量について、どのように知りましたか。(いくつでも)

野菜摂取量の充足感

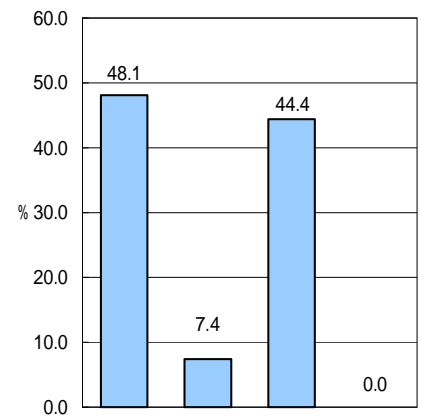
( 単一回答 )



回答者数 (N)		充足感				
		十分	ほぼ十分	どちらでもない	少し足りない	かなり足りない
全体(運営者)	27	1	3	3	12	8
	北海道	1	0	0	1	0
	東北	12	1	1	0	5
	関東	3	0	0	0	1
	甲信越北陸	0	0	0	0	0
	中部	2	0	0	0	2
	近畿	2	0	0	0	2
	中国	2	0	1	0	1
	四国	2	0	0	1	0
	九州	3	0	1	1	0

今後の野菜摂取増加の意向

( 単一回答 )



回答者数 (N)		意向			
		思う(もうすでに実行している)	思う(↑ヶ月以内)	思う(でもいつ実行するかわからない)	思わない
全体(運営者)	27	13	2	12	0
	北海道	1	1	0	0
	東北	12	5	0	7
	関東	3	0	0	3
	甲信越北陸	0	0	0	0
	中部	2	2	0	0
	近畿	2	2	0	0
	中国	2	1	0	1
	四国	2	0	1	1
	九州	3	2	1	0

設問：Q7

あなた自身は、健康のために適切な野菜(野菜料理)を、十分に食べていると思いますか。

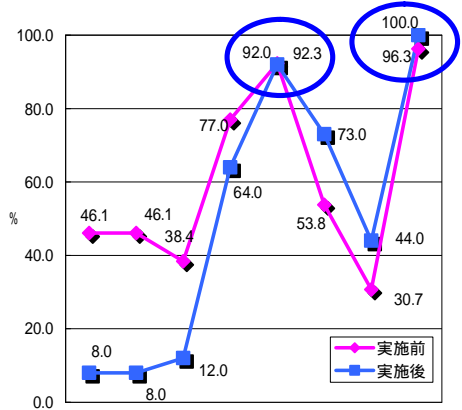
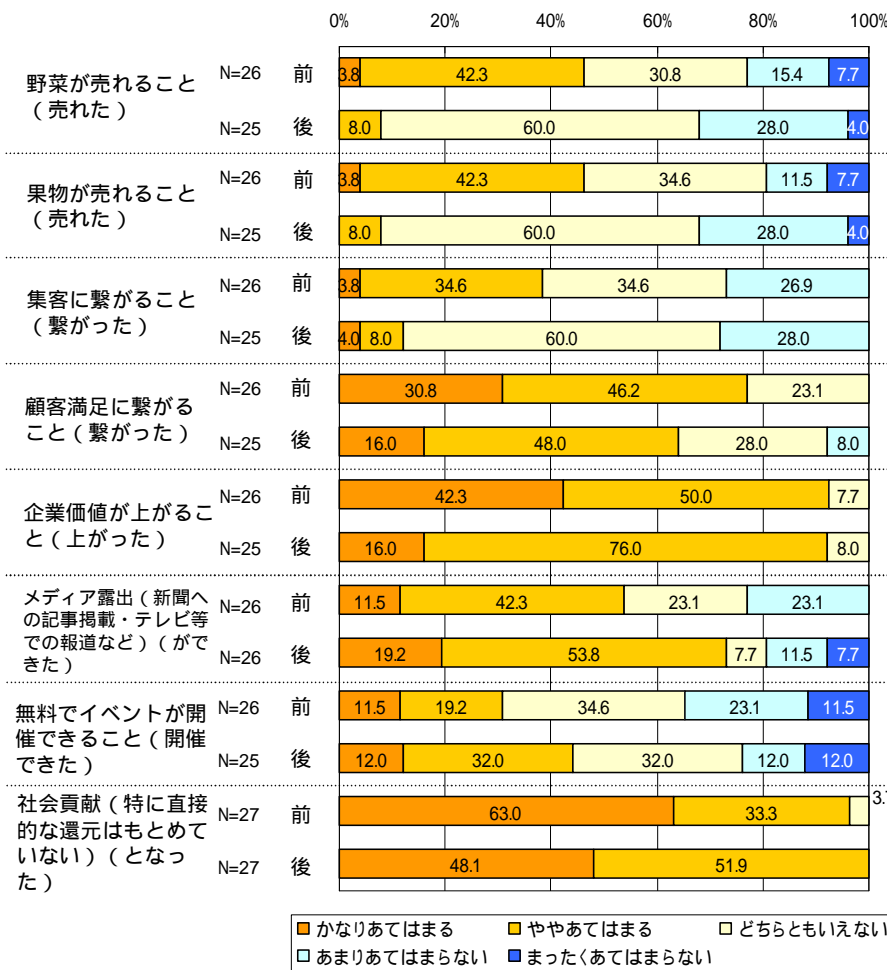
設問：Q8

あなた自身も、このプログラムに随行して、もっと野菜(野菜料理)を食べたいと思いませんか。

ツアー実施後の効果において、9割を超える企業が「企業価値が上がった」、「社会貢献となった」という回答をし、実際に野菜や果物が多く売れたというより、無形的な効果を実感している様子が窺える。

実施前(期待)と実施後(効果)の比較

実施前(期待)と  
実施後(効果)の比較  
「かなりあてはまる」+  
「ややあてはまる」で実施前後を比較



		野菜が売れること (売れた)	果物が売れること (売れた)	集客に繋がること (繋がった)	顧客満足に繋がること (繋がった)	企業価値が上がること (上がった)	メディア露出 (新聞への記事掲載・テレビ等での報道など) (ができた)	無料でイベントが開催できること (開催できた)	社会貢献 (特に直接的な還元はもためていない) (となった)
実施前	(%)	46.1	46.1	38.4	77.0	92.3	53.8	30.7	96.3
実施後	(%)	8.0	8.0	12.0	64.0	92.0	73.0	44.0	100.0
差【実施前-実施後】		38.1	38.1	26.4	13.0	0.3	-19.2	-13.3	-3.7

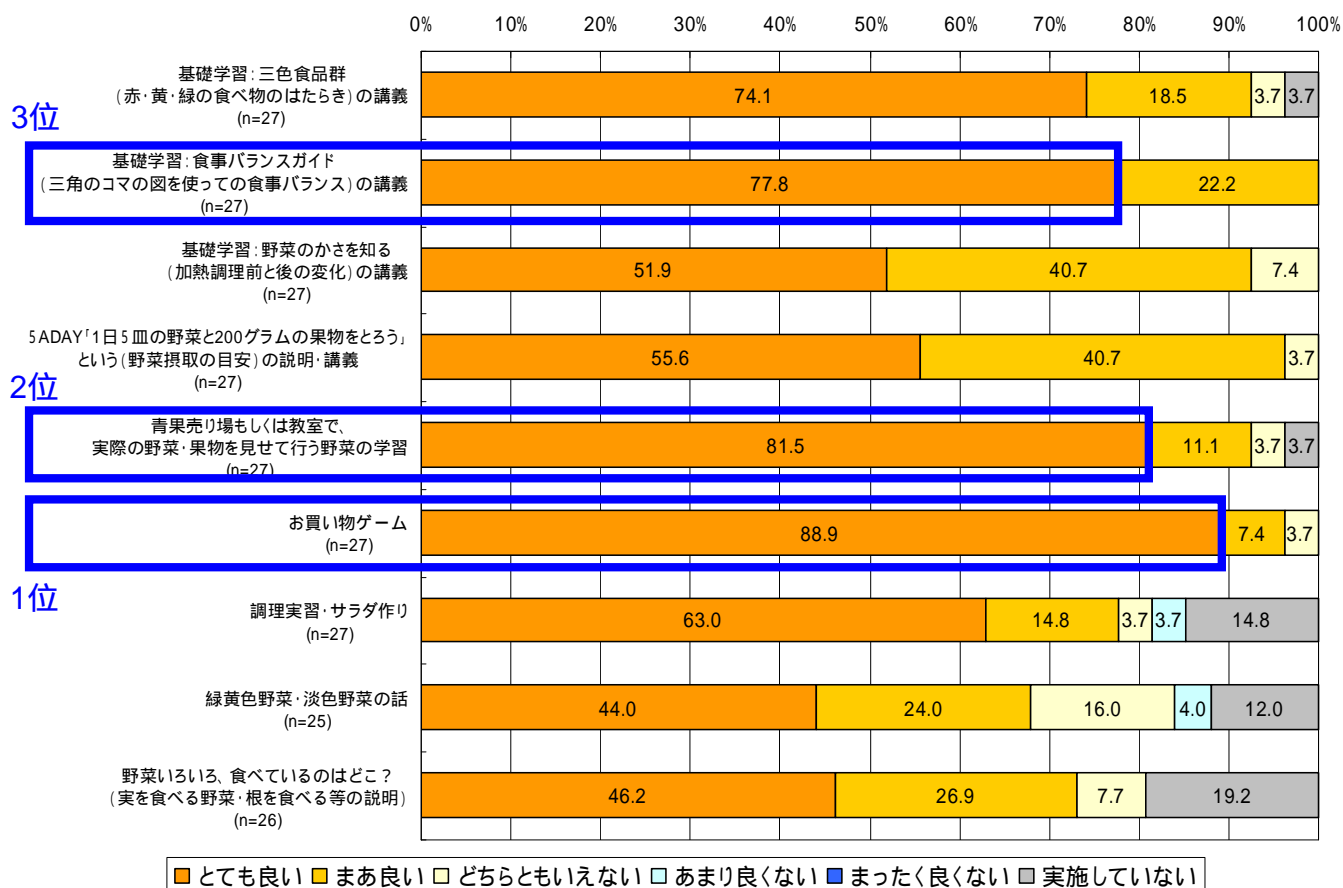
5択 (かなりあてはまる、ややあてはまる、どちらともいえない、あまりあてはまらない、まったくあてはまらない)のうち、「かなりあてはまる」と「ややあてはまる」の割合の合計

設問：Q9  
「5 A D A Y 食育体験ツアー」を実施する前に、どのような効果を期待していましたか。

設問：Q10  
「5 A D A Y 食育体験ツアー」を実施した (実施するようになった) 後で当てはまるものを、以下のそれぞれの項目についてお答えください。

評価 プログラム内容

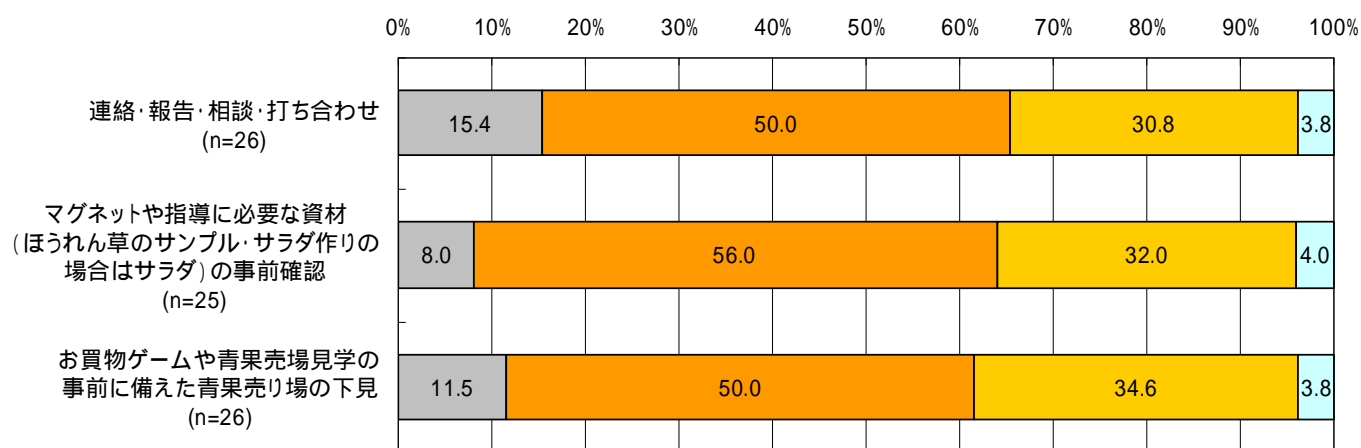
「とても良い」割合が高い上位3項目  
 1位：お買い物ゲーム 【88.9%】  
 2位：青果売り場もしくは教室で、実際の野菜・果物を見せて行う野菜の学習 【81.5%】  
 3位：基礎学習：食事バランスガイドの講義 【77.8%】  
 「実際の野菜・果物を見せて行う野菜の学習」、「お買い物ゲーム」についての体験系のプログラム評価が高い。



設問：Q11  
 「5 A D A Y 食育体験ツアー」の各プログラム内容についてお聞かせください。それぞれのプログラムについて当てはまるものをお答えください。

評価 講師評価

各ステップにおいて「問題がなかった」、「良かったと思う」割合が大多数を占め非常に高い評価である。



- この件は、自分が対応者ではないもしくは当日立ち会わなかったので、評価はできない
- 対応者だった・また当日の立会い者であったが、特に問題はなかった
- 対応者だった・また当日の立会い者であったが、この点については良かったと思う
- 対応者だった・また当日の立会い者であったが、この点については問題があったと思う
- 対応者だった・また当日の立会い者であったが、そもそもこれらを講師がやることだとは思わなかった

設問：Q12  
派遣された「5 A D A Y 食育体験ツアー」の講師について、以下の各項目ごとにお気持ちに一番近いものをお選びください。

評価 講師の指導内容

「とてもわかりやすかった」割合が高い上位3項目

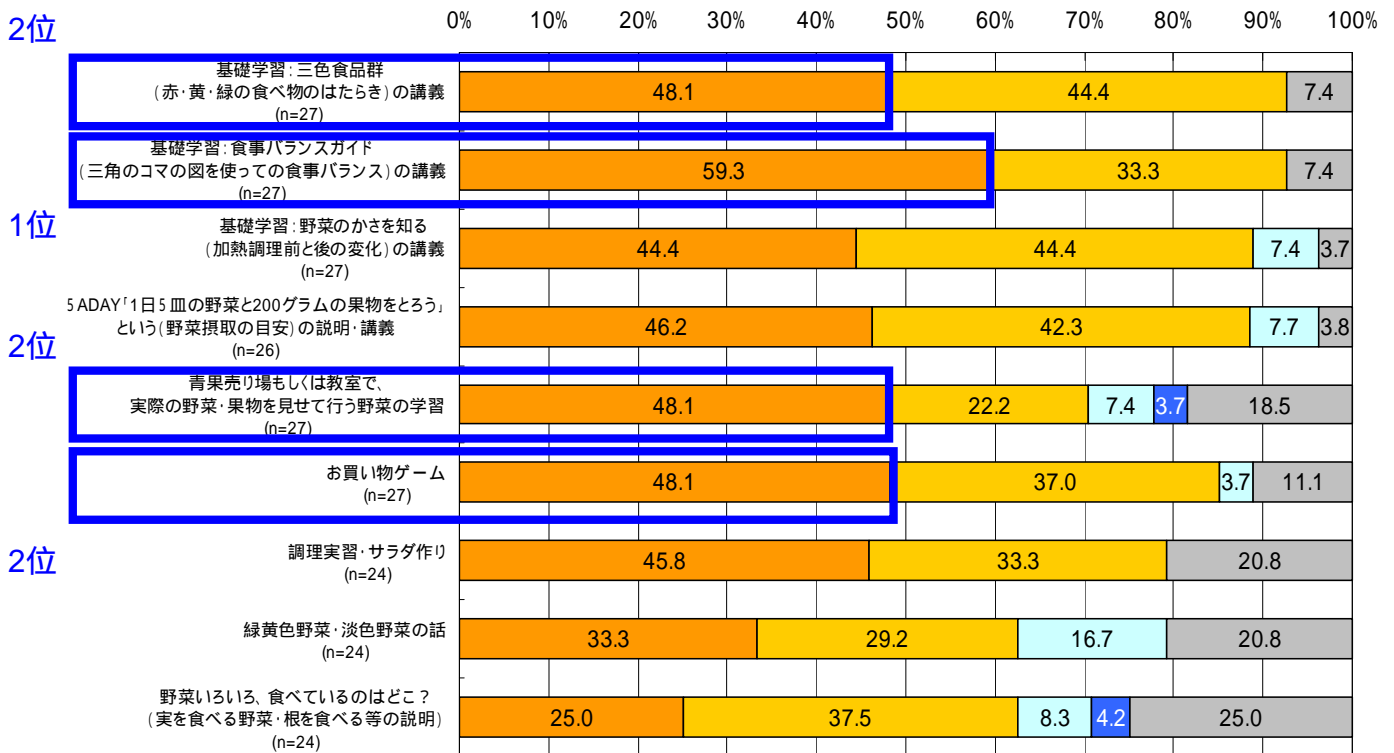
1位：基礎学習：食事バランスガイドの講義 【59.3%】

2位：基礎学習：三色食品群の講義 【48.1%】

青果売り場もしくは教室で、実際の野菜・  
果物を見せて行う野菜の学習 【48.1%】

お買い物ゲーム 【48.1%】

【講師の総合評価】では、「非常に良い講師だった」が66.7%で高い評価である。

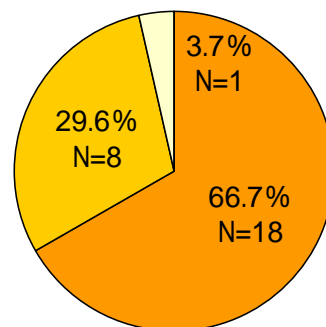


■とてもわかりやすかった ■まあまあわかりやすかった □あまりよくわからなかった ■わかりにくかった □見ていなかったので、わからない(評価できない)

講師の総合評価

(単一回答)

N=27



- 非常に良い講師だった
- まあまあ良い講師だった
- 可もなく不可もなく
- できれば他の講師がよい

設問：Q13

派遣された「5ADAY食育体験ツアー」の講師の指導内容について、お気持ちに一番近いものをお選びください。(A講師とB講師の比較などではありません。随行していて、理解しやすかったかでお選び下さい。)

設問：Q14

総合して、派遣された講師について、お気持ちに近いものをお選びください。

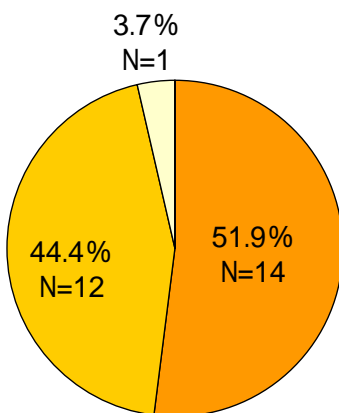
【総合評価】は、「とても良かった」が51.9%である。

【今後の意向】は、「積極的に実施したい」割合が66.7%と、実施意向の高さが窺える。

【推薦度合】は、「勧めてみたいと思う」が66.7%である。

総合評価 N=27

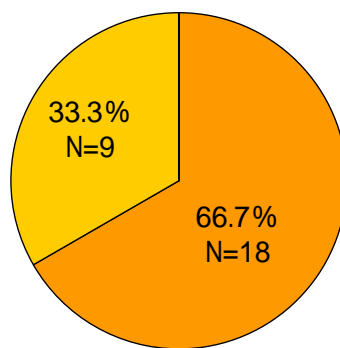
(単一回答)



とても良かった     良かった  
 どちらともいえない     あまり良くなかった  
 全く良くなかった

今後の意向 N=27

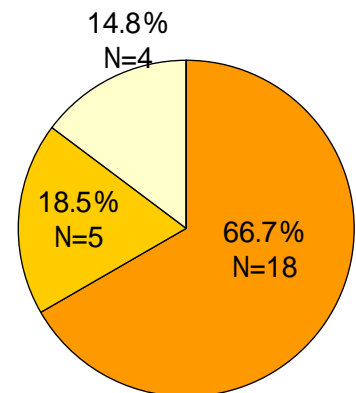
(単一回答)



積極的に実施したい     実施したい  
 どちらともいえない     できれば実施したくない  
 実施したくない

推薦度合 N=27

(単一回答)



勧めてみたいと思う     やや勧めてみたいと思う  
 どちらともいえない     あまり勧めてみたいと思わない  
 全く勧めてみたいと思わない

設問：Q15

「5ADAY食育体験ツアー」を運営実施(担当)して、総合的によかったですか。

設問：Q16

「5ADAY食育体験ツアー」を実施して、また実施してみたいと思いませんか。

設問：Q18

「5ADAY食育体験ツアー」を実施して、他店舗の方や、業界の方に勧めてみたいと思いませんか。